

第5回 宮本三郎記念 デッサン大賞展

Komatsu
Biennale
2019

明日の表現を拓く



大賞 植野 大作《思い出のコラージュ》2019年

審査員 荒井良二 小澤基弘 橋本善八 町田久美 皆川 明
絵本作家 埼玉大学教授 世田谷美術館副館長 画家 デザイナー
イラストレーター 画家 兼芸芸部長

小松展 2019年9月28日(土)~12月15日(日)

小松市立宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地 TEL 0761-20-3600 FAX 0761-24-3374
<http://miyamoto-dessin.com>
<http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/>

□入館料/一般400(300)円 大学生200(150)円 高校生以下は無料

※【分館】宮本三郎ふるさと館で開催中の「宮本三郎History」と共通料金

※本陣記念美術館開催「未来へ!絵画原画展—まどをあけたら荒井良二—」との共通券500円

※こまつミュージアムバス対象施設 ※()内は20名以上の団体料金 ※障がい者手帳持参者と介助者1名は無料

□開館時間/午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)

□休館日/会期中無休

東京巡回展 2020年1月25日(土)~3月15日(日)

世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13 TEL 03-5483-3836
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

□観覧料/一般200(160)円 大高生150(120)円 65歳以上100(80)円
中小生100(80)円

※障がい者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障がい者は無料。介助者(当該障がい者1名につき1名)は無料。
証明書をご提示のうえ、お申し出ください。※()内は20名以上の団体料金 ※小・中学生は土、日、祝・休日は無料

□開館時間/午前10時~午後6時(入館は5時30分まで)

□休館日/毎週月曜日 ※ただし、2月24日(月・祝)は開館、2月25日(火)は休館

主催 小松市、小松市立宮本三郎美術館、宮本三郎記念デッサン大賞展実行委員会

協力 世田谷美術館 (公益財団法人せたがや文化財団)

協賛 コマツ、大京(株)、二宮文化財団、(株)小松村田製作所、(株)共和工業所、(株)室戸鉄工所、ダウ・東レ(株)、医療法人社団遺鈴会 栗津神経サナトリウム、医療法人社団さくら会 森田病院、医療法人社団東野会 東野病院、(株)インプレス美術事業部、アールイーエー、スミダ看板、ホテルビナリオKOMATSUセントレ、林画廊、(株)かゆう堂、かわさき画材、JA小松市みゆき支店、営農資材センター JAあぐり

第5回 宮本三郎記念 デッサン大賞展

明日の表現を拓く

このコンクールは、優れた素描家として知られた画家・宮本三郎（1905-1974）にちなみ、「デッサン」をテーマとして開催してきました。「明日の表現を拓く」というサブタイトルには、個々の作家の表現の根底にひろがる多様なイメージが、今日的な表現の地平を広げていくことへの期待がこめられています。

第5回となる今回、内外から979点の応募作品がありました。厳正な審査により入賞13点、入選37点の作品が選ばれました。

人類の長い歴史を顧みたととき、一本の線は絵画表現のみならず、文学、音楽、建築など、あらゆる表現や創造の最初のステップとなっています。その一本の線を作家の心の率直な発露とみれば、線の積み重ねや交錯は、まさに作家の葛藤や、自身がめざすイメージに近づこうとする痕跡として受けとることが出来ます。今を生きる作家が示した作品の数々を通じ、時代と連鎖しながら変容する新たな表現の可能性を感じとっていただければと思います。

大賞	植野 大作	佳作	大泉 安	協賛特別賞	尾形 愛
宮本三郎記念賞	二ノ宮 美羽	倉田 和夫	荒井良二賞	寺賀 淳子	
優秀賞	中西 徹	馬場 敬一	小澤基弘賞	貝塚 歩	
	湯浅 景子	平林 純	町田久美賞	市橋 美佳	
			皆川 明賞	竹多 道栄	

入選	川口 大輔	園田 源二郎	樋口 樹人	森 丈人
家常 善光	倉井 寿良	竹内 みか	久永 光一	八木 文子
石井 末治	倉田 岳英	田沼 利規	福嶋 さくら	山下 優子
磯部 美恵	コヤマイッセー	中村 美沙子	藤倉 聡士	山本 真也
市川 絢菜	佐多 良江	野村 拓也	堀 大器	吉岡 ちえ子
今井 厚子	清水 紗希	畑中 修	前田 薫子	和田 健一郎
上田 さや子	清水 修二	林 慎一郎	松雪 亮子	
王 冠之	榛葉 翼	原野 絹子	水口 菜津子	

関連イベント

〈小松展〉

学芸員によるギャラリートーク

日時：10月12日(土)、11月2日(土)、
12月8日(日) いずれも11:00~
会場：小松市立宮本三郎美術館
申込：不要
参加費：無料(ただし入館料が必要)

One Day コンサート 音さんぽ

日時：10月20日(日) 11:00前後
会場：小松市立宮本三郎美術館
及び周辺施設
参加費：無料
(いしかわ文化の日で石川県民無料)

講演会「表現ってゆたかだね」

日時：11月10日(日) 14:00~15:30
講師：橋本善八(世田谷美術館副館長 兼学芸部長)
会場：絵本館ホール夢の本棚
申込：不要
参加費：無料

〈東京巡回展〉

入賞者とのギャラリートーク

日時：2020年1月25日(土) 13:30~14:30
会場：世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館
聞き手：大橋由美子(小松市立宮本三郎美術館学芸員)
参加費：無料(ただし観覧料が必要)
申込：不要
(当日会場にお越しください)

小松展会場 アクセス

- JR北陸本線「小松駅」下車／徒歩12分
- 北陸自動車道「小松IC」／約10分
- 小松空港からタクシー／約10分
- JR小松駅より市内巡回バス(北コース)に乗り、「市役所前」下車／徒歩1分
- 小松空港より小松駅行きバスに乗り、「浜田町」下車／徒歩5分



小松市立
宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地
TEL 0761-20-3600 FAX 0761-24-3374
http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/



宮本三郎記念賞 二ノ宮 美羽《こち》2019年



優秀賞 中西 徹《MUGIWARA》2019年



優秀賞 湯浅 景子《シャトル》2018年



佳作 大泉 安《ぼくときみ#2》2018年
(9点1組)



佳作 倉田 和夫
《BREAD-19-5》2019年



佳作 馬場 敬一
《Trace of surrender [降伏の痕跡]》
2019年



佳作 平林 純
《Touch Drive Painting #1》
2018年



協賛特別賞
尾形 愛
《どこかの》2019年



荒井良二賞 寺賀 淳子
《アロハの心で》2019年



小澤基弘賞 貝塚 歩
《旅の途中》2019年 (4点1組)



町田久美賞 市橋 美佳
《LANDO, LAND△》2018年
(2点1組)



皆川明賞 竹多 道栄
《武威ヶ辻の冬景色》2019年

東京巡回展会場 アクセス

- 電車
東急東横線・大井町線「自由が丘」駅より徒歩7分
東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分
東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分

- バス
東急バス(渋11)
田園調布駅～波谷駅「奥沢六丁目」下車徒歩1分
東急バス(国01)
田園調布駅～千歳船橋駅「浄水場前」
下車徒歩10分



世田谷美術館分館
宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL 03-5483-3836
http://www.miyamotosaburo-annex.jp/